

繁殖雌牛及び乳用牛飼養農家の立入調査の結果について

1 調査目的

福島第一原子力発電所事故に伴う県内畜産農家の適正な飼養管理の確認，指導を行う。

2 調査対象農家

繁殖雌牛飼養農家 434戸
乳用牛飼養農家 76戸

3 調査方法

全戸立ち入りによる現地確認

4 調査結果

原発事故後に収集された稲わら給与農家戸数

繁殖雌牛飼養農家 207戸（飼養頭数 5,657頭）
乳用牛飼養農家 11戸（飼養頭数 251頭）

5 と畜場に出荷済みの肥育牛

原発事故後に収集された稲わらを給与した可能性のある牛のうち，既にと畜場に出荷された牛は172戸，2,107頭となりました。

参考

調査対象 農家	調査 戸数	利用農家		給与農家		出荷済牛	
		戸数	飼養頭数	戸数	飼養頭数	戸数	出荷頭数
肥育牛	861	225	16,623	169	13,075	128	1,933
繁殖雌牛	434	319	7,711	207	5,657	40	167
乳用牛	76	54	1,727	11	251	4	7
計	1,371	598	26,061	387	18,983	172	2,107